

令和 7 年度 第 2 回
栃木東部地域会議 会議録

令和 7 年 5 月 2 9 日 (木)
栃木市大宮公民館 大交流室

栃木東部地域まちづくりセンター

会 議 録

会議の名称	令和 7 年度第 2 回栃木東部地域会議
開催日時	令和 7 年 5 月 2 9 日（木） 1 8 時 3 0 分 開会 2 0 時 1 5 分 閉会
開催場所	大宮公民館 大交流室
出席者氏名	別紙 1 のとおり
欠席者氏名	別紙 1 のとおり
事務局職員職氏名	別紙 1 のとおり
その他出席者等	別紙 1 のとおり
会議事項	別紙 2 のとおり
会議の公開又は 非公開の別	公開
傍聴人の数	0 人
その他必要事項	
会議の経過	
発言者	議題・発言内容・決定事項
地域包括支援 推進課 A 委員 地域包括支援 推進課 B 委員	<u>1 開会</u> <p style="text-align: center;">——開会——</p>
	<u>2 会長あいさつ</u>
	<u>3 議事</u> 栃木市地域づくり推進条例第 9 条の規定により、柏崎会長による議事進行。 〈本日の出席委員数の報告〉 本日の出席委員 1 5 名（委員総数 1 5 名） 過半数以上の委員の出席であるため本日の会議は成立
	（1）地域包括支援センターの設置体制の見直しについて【情報提供】 ・資料に基づき説明。推薦者について、話し合った結果 〈質問等〉 ・今現在国府の包括のほうに本所があり、平日大宮地区の住民はアポを取ってから来てもらっている形なのですが、土日祝日は今まで通り星風会に連絡するという形でいいのか？
	・大宮地区包括支援センターの対応としては、基本的には今の体制のままで、普段職員は国府の包括支援センターにいて、分担制で誰かしらの職員が大宮の包括支援センターに出向くという内容で考えています。そして土日については、今までは星風会に委託をしているところですが、今後は委託した法人が対応していきます。 ・民間委託して委託先の法人が土日どのように対応するかは法人任せというこ

事務局	とですね。市としては、最低ここまではしてほしいということを示すと思うのですが、今質問があったように土日については、市としてはどのように契約していくのか？
地域包括ケア 推進課	<ul style="list-style-type: none"> ・ 土日については、包括支援センターの委託を受ける法人に任せるというのではなくて、土日の対応も含めて委託先の法人に任せるとことです。ですので、土日の対応が無くなるということは無い。ただし、窓口は開いていないので電話で委託先の法人に転送できるような対応を取ってそちらで相談を聞いてもらい、相談内容に応じて対応してもらおうと考えている。
B 委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ あとで委託の内容の概要みたいなのは資料で出るのか？包括支援センターで扱っている業務は幅広いです。こういったところは委託でこういったところは中央包括でやるよとか、その辺の資料を後で出してもらいたいと思います。特に民生委員の人は知りたいと思う。
A 委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特に土日祝日の対応に困ったりとか現在もいろいろあるので、そういったところもきちんとフォローしていただけたらと思う。
地域包括ケア 推進課	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今後民生委員等、特に関連の深い方には別途説明させていただきたいと考えている。あと今後委託の法人については、入札で決めていく予定なので、具体的な委託の仕様書については、入札の公告を行った時点で皆様に何らかの形でお示しする。今現在は、入札の中身の話になってしまうので、お出しすることができなくて申し訳ないのですが、入札の公告以降でしたら仕様書の内容も説明できるので、こういった形で説明していくか考えておく。
C 委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 包括支援センターについては、ほかの市町村だと介護保険施設と 2 枚看板になっているところがほとんどですが、栃木市の場合は、セミ方式ということで、合併前の旧栃木市だけは直営方式で、それ以外は委託方式ということで同じ市民でありながら分離された状態となっている。その場合に市民から見た場合、国府地区や大宮地区に住んでいる方と、合併前の旧栃木市に住んでいる方の受けるサービスに差が出てこないのかということと、どの分野でも社会全体の動きとしては、外部委託という流れになってきていて、消費者行政なんかも外部委託になっている。ただ消費行政を見ると外部委託によりサービスの質が落ちているように感じているがその辺はどのようにお考えなのか？
地域包括ケア 推進課	<ul style="list-style-type: none"> ・ まず大前提として今回委託を進めるにあたり、サービスの質というかやっていく事業の内容や相談の対応については、直営でやってきたものと同じをことを委託の法人にやっていくよう求めていくという考え方である。あとは相談内容や事業についても、実際包括支援センターでこういった形で対応していくかは、随時連絡会議等を開いてどの地区も同じような対応ができるようにしているので、委託をしていったとしてもその法人も同じように会議に参加してもらって同じ内容で対応してもおうと考えている。特に初期のころについては委託の法人もどのように対応したらわからないことが多いと思うので市のほうから指導、助言をして市と同じ対応ができるようにサポートしていきたいと考えている。
議長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 他に質問はありませんか？今日初めての説明を受けたからなかなか理解が深

<p>D 委員 地域包括ケア 推進課</p> <p>議長</p>	<p>まらないこともあるかと思うが、また意見が出てきたら東部地域会議としての質問なり要望なり出していければと思う。来年４月からの民間委託でいろいろ出てきた課題は、地域会議で取り上げて要望として出していきたいと考えている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ちなみに包括支援センターの相談とはどのようなものがあるのか？ ・受ける相談は多岐に渡っていて、一般的なのは介護認定を受けたいといった申請とか、あと多いのは認知症の相談である。家族からどういった支援を受けられることができるか、どういったところに相談すればよいのかなどで、あとはご家族からの相談以外に自治会長や民生委員から「最近顔を見ないから心配だ」などの相談を受けることもある。最近一人暮らしの高齢者が増えているので、孤独死とか、あとはこれから夏になると熱中症とか心配されるので、そういった相談を受けると包括支援センターの職員が訪問したりする。 ・ほかに質問がないようなので、この議事は終了する。
<p>事務局</p>	<p><u>４ 地域未来ビジョン・地域会議委員の手引きについて</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域未来ビジョン・地域会議委員の手引きについて事務局で説明。 <p><質問等></p>
<p>B 委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域未来ビジョン 12 ページ人口について、東部地区全体でみると令和４年から人口が減って世帯数が増えている状況であるが、大宮地区でみるとこの３年間は人口が減っていない。逆に昨年は 50 人ほど増えている。また世帯数については、大宮地区はアパートが多いためそこに子育て世帯や若い世帯が入ってきているので世帯数も増えてきている。子育て世代とすれば、保育園とか幼稚園とか小学校とか便利なところにあって、そのほか医療関係だったり買い物関係だったり、そういったものが比較的地区の中にそろっているということで大宮地区は増えているのかなと考えている。 ・地域未来ビジョン等は委員の皆さんがいったん持ち帰って勉強しないとなかなか頭に入ってこないと思うので自宅で読み返してほしい。
<p>C 委員</p> <p>事務局 議長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・把握していたら教えてもらいたいのですが、13 ページのⅢ未来の姿「②だれもが安心・安全に生活できる栃木東部地域」の説明欄に自治会未加入と起債されていますが、現在の加入率というのはわかるか？ ・次回までに調べて報告する。 ・他に何か聞きたいことはありますか？後で読み込まないとなかなか出てこないかと思うが。
<p>E 委員 議長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・例えば学校とか PTA から要望として提案されたことでもいいのか？ ・もちろん問題ない。東部地区の学区内の学校のことであれば提案してほしい。今までも地域会議の予算である程度学校のことも整備してきた面もあった。例えば大宮北小の吹奏楽部の楽器が古いから更新してほしいという要望もあったが、あまりにも予算が足りないので実現できないこともあった。それでは、この案件については、次回聞きたいことがあったら出してほしい。

<p>事務局 事務局</p>	<p><u>5 地域予算提案事業における地域課題の提案シートの提出について</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料１、資料２に基づき説明。 ・資料２と地域未来ビジョンを参考に地域課題の提案シートを作成いただき、 6月20日（金）までに一人２案以上の提出をお願いしたい。課題の抽出が目的であるため、改善策がまとまらない場合は、最低でも課題だけでも良いこととする。
<p>事務局</p>	<p><u>6 その他</u></p> <p>○次回の開催予定 令和７年度第３回会議 令和７年６月２６日（木）午後６時３０分（国府公民館）</p> <p>○各委員写真撮影 ・栃木東部地域会議だよりに掲載するため各委員の写真撮影を行った。</p> <p><u>7 閉会</u></p> <p style="text-align: center;">——閉会——</p> <p style="text-align: center;">（会議終了時刻 午後７時４５分）</p>

別紙1 出席者及び事務局

＜出席者（委員）＞

会 長	柏崎 桂二	副会長	島田 研
委 員	浅野 菜津子	委 員	出井 康夫
委 員	岩間 靖子	委 員	大島 定男
委 員	大橋 哲夫		
委 員	早乙女 次男	委 員	篠原 幸江
委 員	藤本 和夫	委 員	松本 博
委 員	森 寛	委 員	梁島あけみ
委 員	和久井賢司		

＜欠席者（委員）＞

委 員 熊倉 京子

＜事務局＞

牧野 知之	（栃木東部地域まちづくりセンター所長兼国府公民館長）
根本 俊恵	（大宮公民館館長）
大塚 将己	（国府公民館主任）

＜その他出席者＞

横永 匡史	（地域包括ケア推進課課長補佐）
三室 修一	（地域包括ケア推進課主査）

別紙2 会議事項及び配付資料一覧

〈会議事項〉

1 開 会

2 会長あいさつ

3 議 事

(1) 地域包括支援センターの設置体制の見直しについて【情報提供】

4 地域未来ビジョン・地域会議委員の手引きについて

5 地域予算提案事業における地域課題の提案シートの提出について

6 その他

- ・ 次回の開催予定
- ・ 各委員写真撮影

7 閉 会

〈配付資料一覧〉

- ・ 地域予算提案事業における地域課題の提案シートの提出に 資料1
について
- ・ 栃木東部地域会議 地域予算提案事業の実施実績 資料2

・